



# はちもり

校訓：海のように 波のように 岩のように

令和5年11月10日(金) 第27号 文責：安部 晃幸

八峰町立八森小学校

目指す子ども像

- ①よさを伸ばし合う子ども
- ②つながりを大切にする子ども
- ③自らとふるさを拓く子ども



## 学習発表会

### 大観客170人に届けた 笑顔と元気 そして 感動!

テーマ「65人の笑顔輝け 最強 八森っ子！」  
11月3日(金)



【全校合唱 「世界中の子どもたちが」 「W i s h」】



【太鼓クラブ】

### 1年「くじらぐも 2023」



くじらぐもに飛び乗り、その上でフラフープや縄跳び、ピアノカ演奏やダンスなどを披露しました。  
1年生の元気のよさが発揮された発表でした。

### 2年「たんぽぽのちえ」



詩の朗読やマット運動などを取り入れながら、たんぽぽが綿毛を飛ばすまでの様子を工夫して表現しました。最後のダンスも綿毛がたくさん舞っている様子がうまく表現されていました。

### 3年「世界旅行～虹をさがして～」



世界の言語や文化を紹介しながら、最後はふるさと八峰町のよさに目を向ける発表でした。  
歌あり、演奏あり、ダンスありで、まるでミュージカルを観ているようでした。

### 4年「日本列島ダーツの旅 in 八森 2023」



総合的な学習の時間での学びを「ダーツの旅」風に紹介し、ふるさと八峰のよさを発表しました。  
最後の「ハタハタ音頭」は舞台を飛び出し、観客を巻き込みました。

### 5年「どこでもドアでレッツゴー！」



華やかな「花笠音頭」で始まり、勇壮な「よさこいソーラン」、最後は八峰版にアレンジした「秋田音頭」で観客を魅了しました。  
5年生の豊かな表現力が発揮された発表でした。

### 6年「伝えよう親しもう 和♡洋大すきはちもりLeaders」



毎日の学びを、深く掘り下げ、自分たちの生き方につなげた発表でした。最後の「西馬音内盆踊り」は、ゆったりとした優雅なテンポで、最上級生らしい落ち着いたのある雰囲気醸し出していました。

# 避難訓練

～冬は火事に注意!!～

11月9日(木)、火災を想定した避難訓練を行いました。

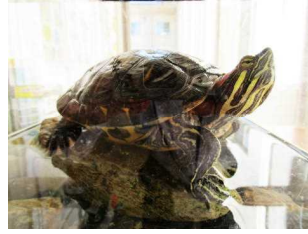
機械室から出火したと想定し、煙を吸い込まないように注意して避難。その後、煙体験をしました。

火災で亡くなる原因の多くは、煙によるものとされています。煙はとても早く広がり、特に階段部分はあっという間に煙が充満するそうです。正しい知識をもって、いざというときに安全に避難できるように準備をしておくことが大切です。



子どもたちは煙体験を通して、実際の火事の状況をよりリアルに体験し、「自分の命は自分で守る」ことを再確認できたようです。

見かけます。日光浴は体を温めるだけであって、日光浴をすることで、免疫力がアップする。また、日光浴は心身の健康に効果的です。日光浴をするときは、長時間日光に当たらないように注意してください。



今週の一枚

朝夕、寒くなりましたが、まだ日中は窓からの陽差しに温かみを感じます。午前中、校長室から「カメ吉」を目をやりと、石の上上がり日光浴をして、姿をよく見かけます。



# 学びを深める11月

授業研究会(5年・社会)がありました。

11月10日(金)、社会科の校内授業研究会がありました。5年学級担任の鈴木真弥先生の授業です。

能代山本社会科部の授業研究会も兼ねており、たくさんの方の他校の先生方も授業を参観しました。

日本の水産業の課題や工夫について、地元八森の漁業の取組にも目を向けながら考え、積極的に発表していました。



# 球根を植えたよ!

11月8日(水)、1・2年生が浜田老人クラブの皆さんにお手伝いしていただき、チューリップの球根植えをしました。春になったら、赤や黄色のきれいなチューリップが咲きますように。



つばき

## 原点回帰



今の時代、安心して過ごすことができません。火災の被害は、火のついた瞬間に広がります。火災が起きたら、冷静に行動し、火を消すか、避難するかを判断する必要があります。火災時の行動要領を覚えておくことが大切です。

「原点回帰」とは、昔に戻ることです。自然環境の破壊や気候変動など、地球規模の課題が深刻化しています。私たちは、地球環境を保全するために、持続可能な社会の実現に向けて努力する必要があります。過去の成功体験にとらわれず、原点に戻り、持続可能な社会を築いていくことが大切です。